

IV 平成29年度(2017年度) 事業計画(案)

1. 事業実施の方針

モンゴル国において、人づくり(エコ教室開催など)、森づくり、苗畑づくり、緑あふれるまちづくり 農場づくりなどの事業を行い、また日本においては、NGO 合同研究会を開催し、スタディーツアーを実施することにより、サステイナブルな地域づくり、国づくりを目指している。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事 者の 予定 人数	受益対象 者の範囲 及び予定 人数	支出見込 み額 (円)
モンゴルエコ ツアー事業	現地視察ツアーを実施予定 ①第 15 回エコ教室 ウランバートル市 モンゴル国立大学エコロジー教 育センター ②バヤンチャンドマン村苗畑視察 ③セレンゲ県 植林地視察 第 7 幼稚園訪問 中央県 植林地視察 住民との意見交換 ④ウランバートル市内 新たな学校の視察検討	9 月	モン ゴル	10 人	150 人	400,000
森林再生 事業	①植林実施 セレンゲ県 ・愛・地球博「日・モ友好の森」 ・「GNC 共存の森」 ・トライウォール「エコフィン生命の森」 (委託) 中央県 ・「日・モ友好の森」 ②各植林地交渉 調査実施 9 月 ③企業・団体への植林実施報告作成	4 月 ～ 10 月	モン ゴル	5 人	不特定 多数	1,560,000
林野火災 対策モデル 事業	セレンゲ県 林野火災による被害を最小限に抑え る インフラ(防火帯造成)	4 月 ～ 9 月	モン ゴル	5 人	不特定 多数	Mongolia 予算
学校緑化 & 公園づくり 事業	①モンゴル国立大学エコロジー教育 センター内植物園施設の継続管理、 体験コーナー 原生植物などの充実	4 月 ～ 9 月	モン ゴル	50 人	不特定 多数	40,000 Mongolia 予算

	に協力②第42、第7幼稚園での緑化・幼児環境教育への協力					
バヤンチャンドマン苗畑事業	①森林再生のためのアカマツの苗栽培 ②その他需要のある苗木を栽培し販売拡大して現地での苗畑事業費の確保を目指していく	年間	モンゴル	4名	不特定多数	400,000
モデル農場 & トーラ村緑化事業	農場維持費補助 (電気料金 土地借用 など)	4月 ～ 11月	モンゴル	10人	不特定多数	0
GNC 教育センター事業	センター長の体調回復を待って一時休止					
研究事業	①第16回 NGO 合同研究会 6月に開催予定 ②テーマサロン随時開催 ③必要に応じ研修イベントに参加	通年	日本	5人	20人	20,000
イベント参加事業	①ハワリンバヤル 2017 出展 5/3 5/4	通年	日本	7名	不特定多数	60,000

3. 各部局活動計画案

事務局

①助成金関連業務

- ・国土緑化推進機構緑の募金中央事業: 申請(継続)、報告
- ・新たな助成金の開拓

②第22回 GNC 通常総会開催 2017年4月16日: 杉並オフィス

③法人関連報告書提出 訂正書類提出 法人銀行口座新設

④引き続き ガイドラインに沿って寄付の拡大を目指す

⑤チラシ改訂版作成

広報・イベント部

①ホームページ改良、メンテナンス

②情報発信の強化

- ・スタッフブログの充実 facebook、ツイッター活用(ホームページの活性)
- ・GNC Mongolia モンゴルからのホットニュースの充実

③イベント用販売グッズとして

- ・シングルマザーの会へのオリジナルフェルト製品制作を依頼していく

④GOOD THING プロジェクトの広報をより充実させ、GNCへの寄付をさらに増やしていく